

ひばり

2021

4

April



渋沢栄一と弘道館

P 8・9

令和3年度茨城県当初予算

P 2・5

編集・発行

茨城県 営業戦略部 営業企画課
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL 090(301)1111(代表)
TEL 090(301)2128(直通)
FAX 090(301)3668

令和3年度 茨城県 当初予算

未来を切り拓く茨城へ

県では「茨城県総合計画」『新しい茨城』への挑戦と「新しい茨城」に基づき、「新しい豊かさ」「新しい安心安全」「新しい人財育成」「新しい夢・希望」の4つのチャレンジを推進しています。

「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に力を入れるとともに、4つのチャレンジをさらに前進させていくための予算を編成しました。

今回は、県政運営の指針となる令和3年度の当初予算について、その概要と主な新規拡充事業をご紹介します。

◎県財政課 ☎029(301)2343

新型コロナウイルス感染症への対策

県民の皆さんの命と生活を守り、早期の経済再建に向け、引き続き、先手先手で必要な対策を講じていきます。

予算額 1620億8200万円

〈主な事業〉※一部抜粋

感染拡大防止と医療提供体制の確保・充実

●検査体制の拡充 44億1500万円

- ・PCR検査、抗原検査にかかる自己負担分への補助
- ・行政検査の外部委託

●医療提供体制の充実 344億5200万円

- ・患者を受け入れる医療機関の病床確保のための補助
- ・疑い患者を受け入れる医療機関の設備整備への補助
- ・入院医療費にかかる自己負担分への補助
- ・宿泊療養施設の運営
- ・在宅療養者への医療・生活支援
- ・ワクチン接種の体制確保

●東京オリンピック・パラリンピックにおける感染症対策 5億100万円

県民生活への支援

●小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの実施や感染症対策への支援 6億円

●感染症対策を徹底しながら円滑に授業カリキュラムを進めるため、学級担任業務を補助する学校サポーターの配置 3億9100万円

●妊婦に対するPCR検査費用の補助や感染した妊産婦への訪問支援 7100万円

県内産業への支援

●事業継続や新たな事業分野への進出に取り組む中小企業・個人事業主の資金繰りへの支援 1163億5600万円

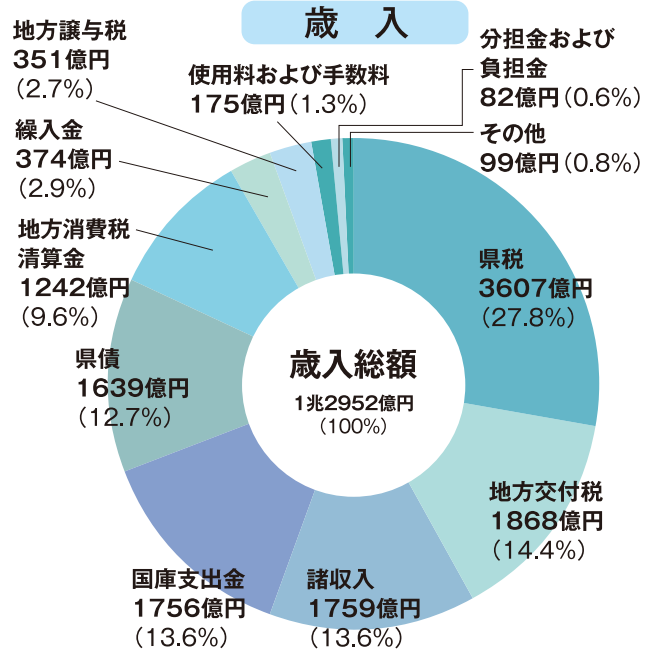
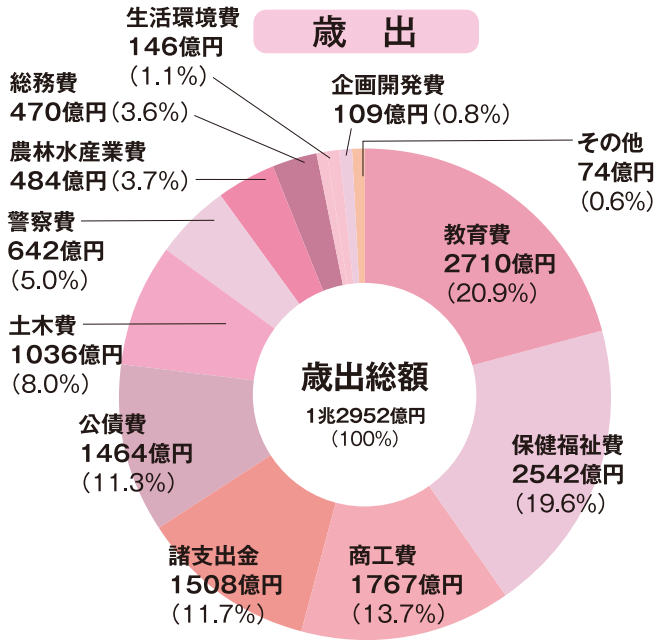
令和2年度補正予算で、県独自の緊急事態宣言により主な事業が影響を受け、売上が大きく減少した事業者に対して、一時金を支給
※詳しくはホームページをご覧ください。



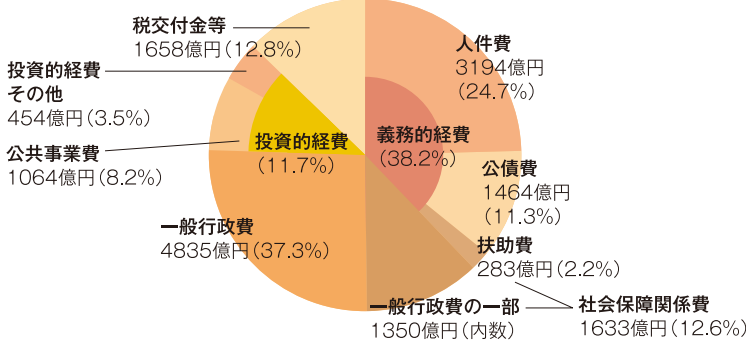
詳しくはこちら▲

一般会計予算総額 1兆2952億円 (前年度比+1323億円 +11.4%)

※震災関連や新型コロナウイルス感染症関連分を除いた伸び率+0.5%

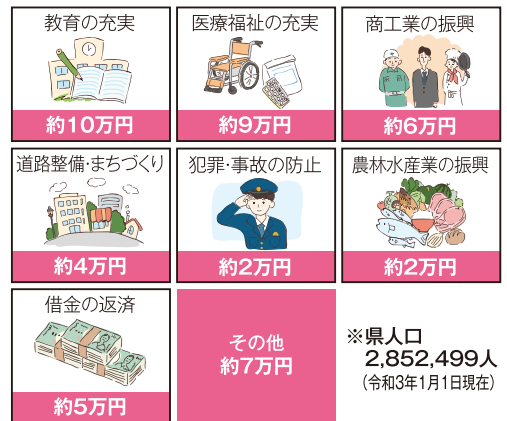


歳出(性質別内訳)



義務的経費… 職員の給与や県債の返済など、支出が義務付けられているもの
 扶助費… 生活保護や児童扶養手当などに使われるもの
 一般行政費… 補助金や貸付金など、一般的な施策に使われるもの
 投資的経費… 道路や建物など、将来に形を残すものに使われるもの

歳出を県民1人あたりに換算すると 合計約45万円



茨城県の財政は健全なの？

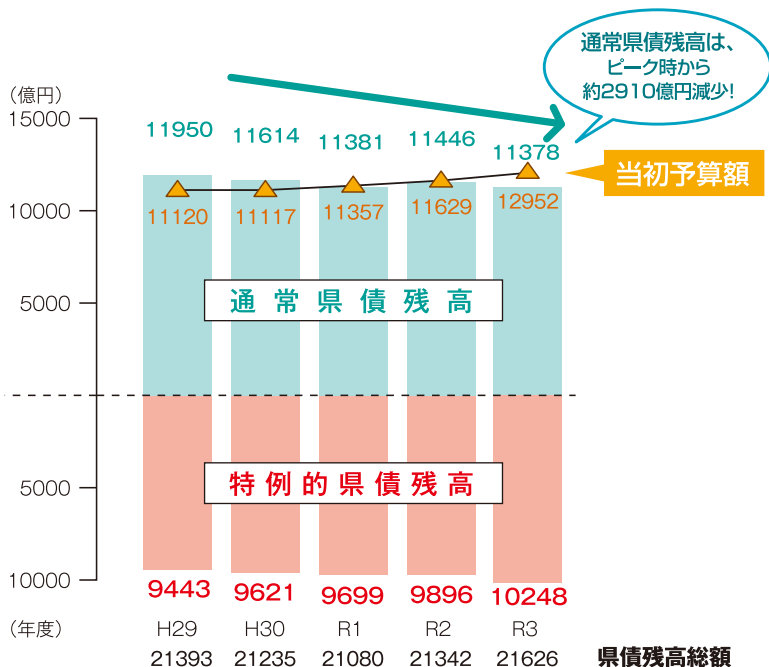
借入金に依存しない財政構造を示す「プライマリーバランス」は、黒字を維持しています。

令和3年度当初予算のプライマリーバランス 721億円の黒字(臨時財政対策債を地方交付税として算定した場合)

また、特例的県債(※)を除く県債残高(通常県債残高)は、平成18年度末の1兆4288億円をピークに、減少しています。

令和3年度末の通常県債残高 1兆1378億円 68億円の減(前年度比)

※地方の財源不足を補うために、国の制度に基づき発行する特例的県債



I 新しい豊かさ

力強い産業の創出とゆとりある暮らしを育み、新しい豊かさを目指します

新 拡

企業立地が有望な「つくばみらい福岡地区」に新たな工業団地を造成し、新たな産業用地開発のための可能性調査を実施
〈工業団地整備調整推進事業〉9800万円
〈つくばみらい福岡地区土地造成事業〉122億1700万円

県主体の工業団地造成は約20年ぶり

新

常陸の輝き(豚肉)や恵水(ナシ)のトップブランド化に続き、生産量日本一である「クリ」の加工品のブランド化や厳選品目の高級店での取り扱いを推進
〈いばらき農林水産物ネクステージ展開強化事業〉5600万円

拡

オンラインとリアルの両面から、県内企業の海外展開を総合的に支援
〈いばらきグローバルビジネス推進事業〉1億4400万円

新

有望なベンチャー企業を選定・公表し、専門家による成長プログラムを実施
〈ベンチャー企業成長促進事業〉3200万円

拡

高い収益性や商品性が見込まれる魚種を対象とし、養殖技術の開発や参入事業者の誘致を推進
〈「いばらきの養殖産業」創出事業〉1億3200万円



▲養殖施設



▲生産量日本一「クリ」

これまでの取り組み

- 全国トップレベルの本社機能移転に対する補助制度を創設し、19件の誘致を実現
全国トップクラスの企業誘致実績
- 輸出に意欲的な産地と事業者が実施する海外でのプロモーションを支援
農産物の輸出額が3年で5倍に

II 新しい安心安全

医療、福祉、治安、防災など県民の命を守る生活基盤を築きます

新

新たな産業廃棄物最終処分場の基本計画策定や周辺道路の設計を実施
〈新最終処分場整備関連事業〉6億900万円

拡

県立医療大学および付属病院の公立大学法人化に向けた準備検討を実施
〈大学運営指導事業〉3600万円

新

「マイ・タイムライン」の普及啓発や防災意欲の向上、SNSを活用した災害関連情報提供体制の構築を推進
〈避難対策強化事業〉5000万円
〈避難意識向上SNS活用事業〉1100万円

新

基金を活用し、災害ボランティアの被災者支援を円滑化
〈災害ボランティア条例関連事業〉2600万円

拡

ゲリラ的不法投棄や悪質な残土処分に対応する専門チームの設置、ウェアカメラの活用など監視体制を強化
〈不法投棄対策事業〉1億2000万円

新

市町村が行う街頭防犯カメラの設置を支援
〈安全安心まちづくり推進事業〉3600万円



▲不法投棄現場でのボランティア撤去



▲マイ・タイムライン作成

これまでの取り組み

- 最優先の医療機関・診療科を選定して医師13.1人(常勤換算)を確保
このほか不足が懸念される小児科医3人を確保
- 橋の耐震化や河川改修などの防災・減災対策を推進

Ⅲ 新しい人財育成

茨城の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します

不妊治療に対する助成を拡充し、不育症検査に対する助成制度を新設

新 拡
 〈不妊治療費助成事業〉8億8000万円
 〈不育症検査費用助成事業〉1500万円

拡
 県立学校における1人1台端末の導入について、低所得世帯に対する助成制度を新設し、先端技術を活用した教育を推進

〈県立学校における先端技術活用教育推進関連事業〉
 4億600万円

拡
 SNS相談窓口を通年開設するとともに、いじめなどの早期発見から解消まで一貫したサポートを実施

〈いじめ問題対策推進事業〉5800万円

拡
 高校生などが地域課題の解決に向けた企画立案・実践を通して、高い創造意欲を持ち、リスクに対して挑戦できる力を養成

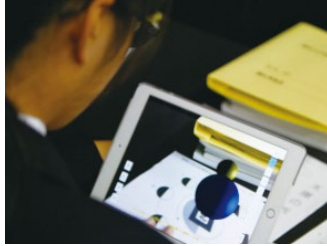
〈IBARAKIドリーム・パス事業〉1600万円

新
 高い創造意欲を持ち、失敗を恐れずに挑戦できる人財を育成するため、茨城大学の教育プログラムを支援

〈大学等特色化推進事業〉800万円



▲IBARAKIドリーム・パス事業



▲ICT教育

これまでの取り組み

- 県立中学校における1人1台端末の整備を前倒しで推進
 ICT教育・遠隔教育環境をいち早く導入
- 第3子以降で3歳未満の子どもの保育料について、所得制限を撤廃し完全無償化

Ⅳ 新しい夢・希望

将来にわたって夢や希望を描ける県とするため、観光創生や魅力度向上を図ります

新
 首都圏向けテレビを活用し、県産品や本県の魅力をプロモーション

〈茨城県テレビ広報事業〉1億2200万円

継
 宿泊施設に加え、常設型観光施設に対する助成制度を新設

〈宿泊施設等立地促進事業〉
 10億200万円

拡
 「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を核とし、各地域の特色を生かしたサイクルツーリズムを全県的に推進

〈サイクルツーリズム推進事業〉
 1億100万円

新
 感染症収束後の旅行形態に合わせた、滞在型観光の促進などによる海外誘客

〈ピジット茨城ネクスト誘客促進事業〉1億1600万円

新 拡
 県北地域の課題解決に取り組む起業型地域おこし協力隊を増員するとともに、県北地域の知名度向上と誘客促進につながるコンテンツを制作

〈地域おこし協力隊関連事業〉
 1億200万円

〈県北地域の魅力発信強化事業〉
 1600万円

拡
 ひたちなか大洗エリアの観光消費額向上を図るコンテンツを開発

〈ひたちなか大洗リゾート構想推進事業〉2600万円



▲アクアワールド・大洗



▲サイクルツーリズム

これまでの取り組み

- クラゲ大水槽の整備などアクアワールド茨城県大洗水族館をリニューアルし、夜の水族館の魅力向上
- 全長約320kmの「県北ロングトレイル」の整備を推進
 魅力度ランキング42位となり最下位を脱出

新型コロナウイルス感染症

茨城県 まん延防止警戒期間▶4月10日(土)まで

本県も、首都圏同様に感染状況の減少スピードが鈍化しています。
これまでの感染拡大の傾向を踏まえると、感染が再び拡大した場合は「さらに大きな波」となる可能性があります。
年度末・年度始めは「人出」や「会食の機会」が増える季節です。
感染の再拡大を防ぐため、新型コロナウイルス感染症への警戒強化をお願いします。

◆卒業式・入学式後の会食や歓送迎会など、会食を開催する場合、同居家族以外ではいつも近くにいる4人まで

◆お花見は宴会なしで(屋外での会食・飲酒は自粛)

◆春休みの旅行など、国の緊急事態宣言地域やまん延防止等重点措置区域との不要不急の往来は自粛

※緊急事態宣言地域等以外との往来については、感染状況を踏まえて慎重に判断

3月18日現在の情報です。
最新情報は県ホームページで
ご確認ください。



事業者の方への一時金

県独自の緊急事態宣言により主な事業が影響を受け、売上が大きく減少した事業者に対して、一時金を支給します。

■支給対象

以下のいずれかに該当する県内に本店または主たる事業所を置く中小企業および個人事業者

- (1) 営業時間短縮要請に協力した飲食店と直接取引がある事業者
- (2) 外出自粛要請により直接的な影響を受けた、主に対面で個人向けに商品やサービスを提供する事業者

※営業時間短縮要請を受けた飲食店は対象外です。

■主な要件 2021(令和3)年1月または2月の売上が対前年同月比(または対前々年同月比)で50%以上減少していること

■支給額 1事業者あたり一律20万円(1回限り)

■申請期間 2021(令和3)年5月31日(月)まで

☎県事業者支援一時金相談窓口

☎029(301)5558(平日9時~17時)



茨城県 事業者支援一時金 [Q検索](#)

新型コロナウイルスワクチン

県や市町村、医療機関などでは、皆さんへ速やかに接種できるような体制整備を進めています。

■接種対象 16歳以上の方

※本人の同意が得られた場合にのみ接種します。

※妊娠されている方や持病をお持ちの方も接種を受けることができます。主治医やかかりつけ医にご相談ください。

■接種料金 無料

■接種回数 2回

■接種時期・場所 お住まいの市町村から順次通知が届きます。※医療従事者などは、勤務先から通知されます。

県では副反応に関するご相談をお受けします。

☎県新型コロナウイルスワクチンコールセンター(副反応相談窓口)

☎029(301)5394

(平日8時30分~17時15分)

4月1日(木)から土・日・祝日を含む22時まで



茨城県 コロナ ワクチン [Q検索](#)

広告

健診会場は感染防止対策徹底中!

- 時間別事前予約制
- 全員に検温を実施
- マスク・フェイスガードの着用
- アクリル板設置
- 定期的に換気
- 消毒・抗ウイルス剤でコーティング加工

昨年度は受診を控えた方も、安心・安全な健診会場で「年に1度の健診」を!

けんこうリンク 公益財団法人 茨城県総合健診協会

市町村の健診日程は当協会ホームページから確認できます▶

広告

協会けんぽ茨城支部 令和3年度保険料率のお知らせ

令和3年3月分(4月納付分)から保険料率は次のとおり改定されます。

令和3年度	健康保険料率(都道府県ごと)	9.74%	介護保険料率(全国共通)	1.80%
-------	----------------	-------	--------------	-------

◆40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
◆協会けんぽの令和3年度全国平均健康保険料率は10.0%です。
◆健康保険料率は、都道府県ごとの医療費水準に基づいて算出されます。

協会けんぽの健康保険料率は都道府県で異なります

全国健康保険協会 茨城支部 協会けんぽ

お問い合わせ **029-303-1500**

http://www.kyoukaikenpo.or.jp/

「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を制定しました

昨年12月、議員提案により、災害ボランティア活動の促進に関する施策の基本となる事項を定める条例を制定しました。

県福祉指導課 ☎029(301)3157



▲条例の詳細はこちら

どうして条例をついたの？

災害で被災した方々の生活再建には、災害ボランティアの力が不可欠です。近年では大規模災害が多発し、災害ボランティアの重要性が高まる中、条例において、災害ボランティア活動の支援を県の役割として明確化しました。

県は、災害ボランティア活動を根付かせるため、活動しやすい環境を整備し、災害ボランティア活動を促進することで、被災者支援の充実を図ります。

県はどんなことをしているの？

次の3つの取り組みを柱として、災害ボランティア支援の総合的な施策を実施します。

- 1 行政等および災害ボランティア相互の連携強化
- 2 災害ボランティア活動に関する人材の育成および確保
- 3 災害ボランティア活動による被災者の支援の迅速かつ適切な実施

具体的には…

- 災害ボランティアの事前登録制の導入
- 災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営の支援(人材育成・資機材支援等)
- 多様な団体との連携による効果的な支援
- 災害ボランティア募集情報等の情報発信など、さまざまな施策を実施します。

災害ボランティアセンターの利用方法

災害ボランティアセンターで受け付け

被災者のニーズとマッチング
※希望に応じて作業内容を決定

オリエンテーション・資機材の貸し出し
(スコップなど)

送迎

現場にてボランティア作業

送迎

センターに戻って作業結果を報告

Q

災害が起きた時にボランティアをするにはどうしたらいいの？



A

被災地に開設される災害ボランティアセンターに行ってみよう！



私たち(県民)はどうしたらいいの？

県民の皆さんには、あらゆる機会を通じて災害ボランティア活動への理解と関心を深めていただくとともに、生活の実情に即して、積極的に災害ボランティア活動へのご協力をお願いします。



広告

農地の貸し借りお任せください！

施設野菜に力を入れていきたいので、田んぼを任せたい。

後継者もないので、農地を貸したい！

相続した農地だれか作ってくれないかなー

農地を貸したい 出し手

●規模縮小 ●経営転換 ●農地相続でお困りの方。

借受と転貸

茨城県農地中間管理機構
(農地バンク)

貸付

※借り受ける農地には種類があります。

貸付(転貸)

経営規模を拡大したい！

農地をまとめて、耕作したい！



農地を借りたい 受け手

●規模拡大 ●新規参入をお考えの方。

最寄りの市町村(農政担当)または、茨城県農地中間管理機構まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

茨城県農地中間管理機構

(公益社団法人茨城県農林振興公社)
水戸市上国井町3118-1

☎029-350-8687

https://www.ibanourin.or.jp/kanri/
機構ホームページはこちらから▶



弘道館
開館180年
記念

渋沢栄一と弘道館

NHKの大河ドラマ「青天を衝け」の主人公渋沢栄一。千以上もの企業や公共事業、慈善事業に関わり、後世「日本資本主義の父」と呼ばれた栄一は、2024(令和6)年に刷新される新1万円の肖像に決定したことで話題となっています。

実は栄一は、1916(大正5)年に水戸を訪れ、弘道館などで講演を行っています。今回は、弘道館主任研究員の小坪のり子さんに、渋沢栄一と水戸との関わりについて解説していただきます。



弘道館 主任研究員
小坪のり子さん

昨年11月、NHKの大河ドラマ「青天を衝け」の弘道館ロケがありました。ロケを機に調査を進める中で、栄一を慕う人々により発刊されていた『竜門雑誌』に、77歳の栄一が水戸に来訪していた記録があることを確認しました。

今回は、当館企画展「渋沢栄一と弘道館」の内容をご紹介します。

栄一、水戸での足跡

水戸駅から人力車で水戸公会堂に入り、そこから徒歩で弘道館に向かった栄一。『論語』を重視し孔子を尊敬する栄一は、弘道館に着くとまず孔子廟を見学します。70歳を機に実業界の第一線から身を引き、多くの社会事業活動を行った栄一は、弘道館で感化事業(児童自立支援事業)について講演しました。

渋沢栄一 大正5年の水戸訪問

5月28日

8:10 上野駅発

土浦駅で竜門社会員の出迎えを受ける

石岡駅で県理事官・記者などの出迎えを受ける

11:52 水戸駅着

知事・市長などの出迎えを受ける

水戸公会堂で昼食

物産陳列館を観覧

弘道館孔子廟を見学

13:00 弘道館で講演

彰考館を見学

常磐公園(偕楽園)・好文亭を観覧

19:00 水戸公会堂で歓迎会

清香亭に宿泊

5月29日

9:00 県立商業学校で講演

11:30 水戸駅発

講演が終わると、当時常磐神社の横にあつた彰考館を訪れ、保管されていた水戸藩2代藩主徳川光圀の注書が残る「大日本史草稿」などを閲覧し、偕楽園内を観覧。いったん、水戸公会堂に戻り歓迎会に参加した後、偕楽園近くの清香亭に宿泊します。

翌日には、県立商業学校(現・県立水戸商業高等学校)で若者を前に経済と道徳の調和について講演後、水戸を発ちました。



70歳の渋沢栄一(渋沢史料館所蔵)

弘道館孔子廟
弘道館の中心部に建てられた孔子を祀る聖堂



水戸公会堂(物産陳列館)▶
現在の三の丸庁舎駐車場にあつた。
1階が物産陳列館、2階が公会堂



弘道館企画展 「渋沢栄一と弘道館」

期間 12月19日(日)まで
入館料 大人400円、
小・中学生・満70歳以上200円
所在地 水戸市三の丸1-6-29
電話 ☎029(231)4725

大河ドラマ「青天を衝け」(NHK) 弘道館ロケ

2020(令和2)年11月に、子供時代の徳川慶喜が武芸の稽古に励むシーンや、竹中直人さん演じる徳川斉昭が幼い慶喜に主君としての心得を説くシーンなどの撮影が、弘道館で行われました。

大河ドラマ「青天を衝け」
NHKで毎週日曜日午後8時から放送中



水戸学と渋沢栄一



栄一は弘道館での講演の冒頭で、水戸藩の学問に影響を受けたことや徳川慶喜に仕えたことなどを述べ、水戸への特別な思いを明らかにしています。

〈講演録から抜粋〉

- 水戸学に対しては子供の折から深い感じを有って居ります
- 慶喜公が一つ橋に在らせらるゝ頃に、私は御奉公をして一つ橋の家来となりました
- 水戸と云ふ土地には甚だ深い感情を有って居ります

栄一は1840(天保11)年に武蔵国榛沢郡血洗島村(現・埼玉県深谷市血洗島)の富農の家に生まれました。幼少の頃から学問を好み、読書や剣術の稽古に励む日々を過ごし、13歳頃になると家業である農業や藍葉の仕入れにもいそしみました。講演録によると、栄一は若い頃、水戸学に「深い感じ」を抱いたと述べています。水戸学とは「水戸」という地名が付いていますが、実は日本全体の歴史を探索することによって、現在を見つめ直し、さらに将来への展望を開こうとする、スケールの大きな学問です。西欧列強が迫りくる、先行き不透明な幕末の時代の中で、栄一は水戸学を学びつつ、自分の生き方や国家の行く末を真剣に考えようとしていたのではないのでしょうか。

徳川慶喜と渋沢栄一

慶喜は、水戸藩9代藩主徳川斉昭の七男で、御三卿一橋徳川家を相続した後、江戸幕府15代將軍となりました。

1864(元治2)年、栄一は討幕派の志士として活動していく中で身の危険が迫り、状況を打開するため、家臣として慶喜に仕えます。討幕派から一転して幕臣となった栄一ですが、慶喜と厚い信頼関係を築いていきます。

慶喜は、1867(慶応3)年に開催された、パリ万国博覧会の政府派遣団の代表に弟の昭武を指名し、その一員として栄一が選ばれました。栄一は派遣団の会計係としてヨーロッパの経済と資本主義を体感するとともに、さまざまな文化に触れました。この経験は、栄一の考え方に大きな影響を与えます。

大政奉還後、慶喜が静岡に移り住むと、栄一は慶喜を追って同地に赴きましたが、明治政府の呼び出しを受け、民部省に奉職するために東京に行きます。その後、官を辞し、第一国立銀行をはじめとする多くの企業の設立に関わった栄一。その間も慶喜との君臣の交流は続き、幕末における慶喜の果たした役割を再評価することで、主君慶喜の名誉回復を願い、25年もの歳月をかけて『徳川慶喜公伝』の編さんを行いました。

栄一が生涯にわたり慕い続けた慶喜は、弘道館至善堂で幼少期に学び、また大政奉還後には、静岡に移るまでの約4カ月間、同じ至善堂で謹慎生活を送りました。

慶喜の死去約3年後に至善堂に足を踏み入れた栄一は、どのような心境であったか、想像すると胸が熱くなりますね。

慶喜と栄一が滞在した弘道館で、ぜひ歴史に思いをはせてみてください。



▲弘道館至善堂



講演をする栄一(渋沢史料館所蔵)▶
弘道館での講演の様子を想像させる別の講演での栄一の姿

お知らせ ひろば

☎……問い合わせ先 申……申し込み先
HP……ホームページ

3月18日現在の情報です。変更になる可能性がありますので、ホームページなどでご確認ください。

募集

“縁結び”をしてみませんか

独身者の結婚を支援するため、地域での出会いの相談や仲介などをボランティアで行っていただく「マリッジサポーター」を募集します。



募集期間▶4月1日(木)~30日(金)

申込方法▶申込書と誓約書に必要事項を記入の上、電子メール、FAXまたは郵送(当日消印有効)

詳しくはこちら▶



☎・☎県少子化対策課
☎029(301)3261

県営住宅の入居者募集

募集期間▶4月2日(金)~15日(木)

入居日▶7月1日(木)

申込書などの配布場所▶(一財)茨城県住宅管理センター・各市町村・県住宅課(県庁舎20階)

※一部の住宅は随時募集を行っています(先着順)

☎・☎(一財)茨城県住宅管理センター
☎029(226)3603

☎県住宅課 ☎029(301)4750

☎「茨城県営住宅」で検索

4月29日(木・祝)リニューアルオープン!!

「茨城県フラワーパーク」から「いばらきフラワーパーク」へ



開園時間▶9時~17時(12月~2月は16時まで)
休園日▶火曜日(火曜日が祝日・振替休日の場合は、翌日水曜日が休園)
入園料金▶大人900円、小・中学生300円、未就学児 無料



IBARAKI FLOWER PARK
石岡市下青柳200
いばらきフラワーパーク ☎0299(42)4111



使用済み粒状活性炭の引取希望者を募集



浄水場の処理過程で使用していた粒状活性炭を有効利用するため、有償で引き取りを希望される事業者を募集します。浄水場で不要となった粒状活性炭は、園芸用土・燃料補助剤などに利用が可能です。また、浄水場で使用していた活性炭ですので、安心してご使用いただけます。

募集期間▶4月6日(火)~15日(木)

申込方法▶郵送

☎・☎県企業局施設課
☎029(301)4974

☎「茨城県 使用済み粒状活性炭」で検索

県警察官採用試験(第1回)

募集期間▶4月9日(金)17時まで

申込方法▶インターネット(電子申請)

第1次試験日▶5月9日(日)

詳しくはこちら▶



☎・☎県警察本部警務課

☎0120(314)058

公立学校教員選考試験

より多くの方に受験していただくため、1次試験の日程を前倒しで実施します。

募集期間▶4月12日(月)~30日(金)

申込方法▶インターネット(電子申請)

第1次試験日▶6月27日(日)

詳しくはこちら▶



☎・☎県義務教育課 ☎029(301)5220
県高校教育課 ☎029(301)5256
県特別支援教育課 ☎029(301)5275

伝統もオブジェも食器も！作品募集



優れた発想と技術による陶芸作品を募集します。

公募展名▶

笠間陶芸大賞展

募集期間▶5月14日(金)まで

応募点数▶1人1点

(組み作品も可)

出品料▶5,000円

詳しくはこちら▶

☎・☎県陶芸美術館 ☎0296(70)0011

広告

おかげさまで50年



ANNIVERSARY
50th
いばらきコープ

資料請求は
こちらから



広告

悩んだときには、まず相談。

くらし何でも相談

フリーダイヤル 0120-786-184

窓口開設日時 月~土曜日/AM10:00~PM5:30

祝日・年末年始は休み

※くらしの相談です。(事業の相談はご遠慮ください)

ライフサポートセンターいばらき

「ライフサポートいばらき」は、次の団体が運営しています。

県労福協・連合茨城・パルシステム茨城 栃木・日立平和台霊園
中央労働金庫・こくみん共済coop・県労働者福祉基金協会

相談
無料

経験豊かな
相談員が対応
いたします。



催し物ガイド

3月18日現在の情報です。お出掛けの際には前もってご確認ください。なお、ご来館の際は**マスクの着用**などをお願いします。また混雑時には、入場制限を行う場合があります。

県近代美術館 4月17日(土)～6月20日(日)

企画展「日本画の150年 明治から現代へ」

さまざまな分野で西洋化が進められた明治時代、伝統を継承しつつ西洋絵画の表現も取り入れ、新しい絵画を作り出そうとする動きが occurred。本展では、伝統を基盤としながら革新的な試みが続けられてきた日本画150年の歩みをたどります。

〈入館料〉一般610円、満70歳以上300円、高・大生370円、小・中生240円
※日付指定WEB整理券(無料)を取得された方が入館優先

水戸市千波町東久保666-1
☎029(243)5111 ㊟029(243)9992



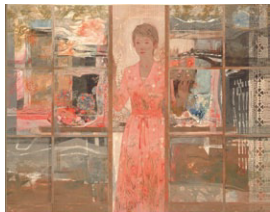
片岡球子「喜多川歌麿」
昭和53(1978)年当館寄託

県天心記念五浦美術館 4月24日(土)～6月6日(日)

再開記念展 日本美術院五浦移転115周年 「現代院展のあゆみ 天心記念茨城賞受賞作品を中心に」

次代を担う画家の育成を目的に、院展に提供している天心記念茨城賞の受賞作品とともに、院展をけん引した横山大観や小林古徑、片岡球子、平山郁夫などの作品も併せて展示し、昭和から令和に至る院展のあゆみを紹介します。

〈入館料〉一般630円、満70歳以上310円、高・大生420円、小・中生210円
4月24日(土)は満70歳以上の方無料
北茨城市大津町椿2083 ☎0293(46)5311 ㊟0293(46)5711



宮北千織「うつろふ」
平成16(2004)年県近代美術館蔵

県陶芸美術館 4月17日(土)～6月27日(日)

企画展「オールドノリタケ × 若林コレクション」展

オールドノリタケとは、森村組と日本陶器によって明治中期から第二次世界大戦前後にかけて製作・販売・輸出された陶磁器です。本展では、オールドノリタケを網羅する若林コレクションから優品を紹介します。

〈入館料〉一般840円、満70歳以上420円、高・大生630円、小・中生320円
笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内) ☎0296(70)0011 ㊟0296(70)0012



いろえきんもりぼんかざりつぼ
色絵金盛薔薇文飾壺
1891-1921年頃
若林コレクション

県つくば美術館 4月24日(土)13時30分～

県陶芸美術館企画展の
見どころを紹介

第1回土曜講座「オールドノリタケと若林コレクション」

講師：芦川 歩(県陶芸美術館学芸員) ※参加無料・申込不要
つくば市吾妻2-8 ☎029(856)3711 ㊟029(856)3358

県立歴史館

特別展Ⅱ「鋼と色金—茨城の刀剣と刀装—」 4月11日(日)まで

〈入館料〉一般610円、満70歳以上300円、大学生320円、高校生以下無料

企画展1「中世佐竹氏の世界 —千秋文庫所蔵史料から—」 4月29日(木・祝)～6月13日(日)

〈入館料〉一般350円、満70歳以上170円、大学生180円、高校生以下無料

水戸市緑町2-1-15 ☎029(225)4425 ㊟029(228)4277

ミュージアムパーク県自然博物館 6月13日(日)まで

第80回企画展「化石研究所へようこそ!—古生物学のすすめ—」

〈入館料〉一般750円、満70歳以上370円、高・大生460円、小・中生150円
※土・日・祝日、特定日はWEBでの事前予約制
4月17日(土)は満70歳以上の方無料
坂東市大崎700 ☎0297(38)2000 ㊟0297(38)1999

県立図書館

※改修工事のため、6月中旬頃まで休館
詳しくはホームページをご確認ください。

水戸市三の丸1-5-38 ☎029(221)5569 ㊟029(228)3583

利用案内 (県立図書館を除く)

- 開館時間/9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 月曜(祝日・振替休日)の場合はその翌日休館 ※(休館)県天心記念五浦美術館:～4月23日(金)、県つくば美術館:～4月5日(月)
- 障害者手帳、指定難病特定医療費受給者証などをお持ちの方、未就学児は入館無料。満70歳以上の方は入館料減免(健康保険証、運転免許証などを持参してください。)
- 毎週土曜日は、高校生以下無料(春・夏・冬休み期間中は除く。)

三越家具

〈営業時間〉
お昼9時30分～よる7時迄
年中無休

- 水戸駅より旧6号・水府橋信号を川に沿って左折して6分
- ETC・水戸北スマートインターより5分
- 水戸駅・千波方面より梅香トンネル出口信号の所を左折3分

水戸市愛宕町2255 根本町通り
気象台・茨城大下の通り那珂川沿いの道です

売出し中!

お電話注文も承ります ☎029-226-6866

お買得情報満載! mitsukoshikagu.com
ホームページを水戸三越家具 見てください! スマホでもみられます

当店表示価格より
※このクーポン券を切り取ってお持ちください。
※他券との併用不可。
※当日現金でお買い上げの方。
5%割引 クーポン券 【有効期限】2021年4月30日まで

2万円以上お買上げで県内・配送料無料!

配送・組立・設置無料サービス 2万円未満のお買上げの場合は有料となります。

サンパイヤ

苗

4月5日(金)から販売

やぎぬま農園

〒311-0105 那珂市菅谷3690
TEL.029-219-8127
FAX.029-219-8134
<https://www.sun-papaya.com/>

知事コラム Where there's a will, there's a way.

～ 意志あるところに道は開ける ～

皆さん、本紙2～5ページの予算特集をお読みいただけましたでしょうか。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に注力するとともに、未来への投資につながる施策に積極果敢に挑戦するための予算を編成しております。

私は、知事就任以来、人口減少が進む「今後10年間」に何をやるかで本県の未来が大きく方向づけられると申し上げてまいりました。これまで、自然災害やコロナ禍といった未曾有の危機に見舞われながらも、「挑戦」「スピード感」「選択と集中」という3つの基本姿勢のもと、数多くの挑戦を重ね、必要医師数14人に対し13.1人を確保するとともに、

企業誘致では全国トップクラスの実績を上げ、農産物の輸出額は3年間で5倍に拡大するなど、さまざまな成果が着実に実ってきております。

引き続き、本県産業の競争力の強化を図るとともに、変化の激しいグローバル社会で活躍できる「人財」を育成し、これからの本県の活力をしっかりと生み出してまいります。

さらに、その力を生かして、医療や福祉、防災など県民の安心・安全につながる生活基盤の充実を図り、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現を目指してまいります。

茨城県知事 大井川 和彦



令和3年第1回県議会定例会で、当初予算案などを説明しました



中高生たちの意識の高いプロジェクトに感動しました (IBARAKIドリーム・パス事業)

My 白石 美帆さん

いばらき (常陸大宮市出身)

4月の桜の季節は、はじまりの空気。暖かく優しく包み込んでくれるような気がしてとても好きです。

そして、近年楽しみにしているのがゴールデンウィークあたりの国営ひたち海浜公園。海風にあたりながら、まるで空まで続くかのようなネモフィラのインシグニスブルーは壮観ですよ。

厳しい冬を乗り切り、春支度をしてくださっている人達の想い、人間も動植物も皆々踏ん張って生きています。新しいこの景色を、どうか心から楽しめますようにと願わずにいられません。

このコーナーでは、いばらき大使の方に、ご自身の好きな“茨城”を教えてください。



▲4月中旬～5月上旬に楽しめる国営ひたち海浜公園(ひたちなか市)のネモフィラ

ひばりクロスワードパズル

正解者の中から抽選で10人の方に、すてきなプレゼントが当たります。

今月号はこれ!

さし茶&甘納豆セット

さし茶協会 ☎0280(81)1310
 (株)つかもと ☎0297(62)0375

本県西部で生産されている「さし茶」は、濃厚な香りと、まろやかな味が特長です。今回はさし茶の新茶と、第2回茨城おみやげ大賞金賞を受賞した「つかもとの甘納豆」(3種)をセットにしてお届けします。爽やかな新茶と、おいしい甘味をぜひお楽しみください。※発送は5月下旬になります。

〈応募方法〉

県ホームページ「ひばり4月号クロスワードパズル応募ページ」からご応募いただくか、はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦ひばり4月号の感想をお書きの上、〒310-8555(住所不要)茨城県営業企画課クロスワードパズル係へ(応募は1人1回まで)。
 4月28日(水)締め切り(当日消印有効)。

1	2	3	4
A			
5		6	
	7		
8		9	10
	B		D
11			

答え	A	B	C	D
----	---	---	---	---

3月号の答え：はまぐり

【タテのカギ】

- 〇〇明かし：手品の仕掛けを明かして説明すること
- 大文字⇔〇〇〇
- 弘道館でもロケが行われた大河ドラマ「〇〇〇を衝け」(NHK)(ヒント:9ページ)
- 〇〇にも纏る思い：追い詰められたときには、どんな物にでも助けを求めることのたとえ
- 腹直筋などの腹壁を構成している筋の総称。〇〇〇〇を鍛える
- 体長2～3ミリメートルと小さく、哺乳類や鳥類の外部に寄生する昆虫。〇〇の心臓
- 相撲で力士が土俵でする準備運動。〇〇を踏む

【ヨコのカギ】

- 〇〇揚げ：竹の骨組みに紙を張り、糸を付けて風力によって空高く揚げる遊び
- あれこれと面倒をみること。〇〇好き
- 4月中旬～5月上旬に楽しめる国営ひたち海浜公園の〇〇〇〇〇(ヒント:このページ)
- 江戸時代、捕吏(罪人を捕らえる役人)が携帯した道具
- 遠視⇔〇〇〇
- 眉と眉の間。〇〇〇にしわを寄せる

●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。 ●ご応募いただいた個人情報は、賞品の発送にのみ使用させていただきます。
 ●頂いたご感想は「ひばり」の紙面に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

次回「ひばり」5月号の新聞折り込みは5月1日(土)です。

本号は、3月18日現在の情報に基づき編集しています。